

自分の命は自分で守る！みんなの命はみんなを守る！

地域と連携した防災教育 津乃峰小学校の取組

平成31年1月18日（金）取材

地域と連携した防災教育を推進し、「ぼうさい甲子園」でグランプリを受賞するなど、全国的にも評価されている津乃峰小学校の取組を取材しました。

防災学習室



廊下や教室には、防災に関する取組の成果が掲示されています。

5年生

「あわっ子防災チャレンジ」で学ぼう



防災マップ等、部屋一面に防災学習の成果が掲示されています。

4年生

学級活動 「避難訓練のふりかえり」



※津乃峰小の特色

避難訓練は年間15回実施！

避難訓練後は、必ずふりかえりを行い、次の訓練に生かしている。



今年度からは、家庭向けの防災通信「ブリッジ」を発行し、家庭での啓発にも努めている。

3年生

算数 避難リュックの重さからグラフの読み方を学ぶ



※津乃峰小の特色

「防災クロスカリキュラム」

各教科の学習において、防災の視点を取り入れた授業を行う。児童の防災意識向上につながっている。



各児童の机・イスには防災バッグやライフジャケットを常備

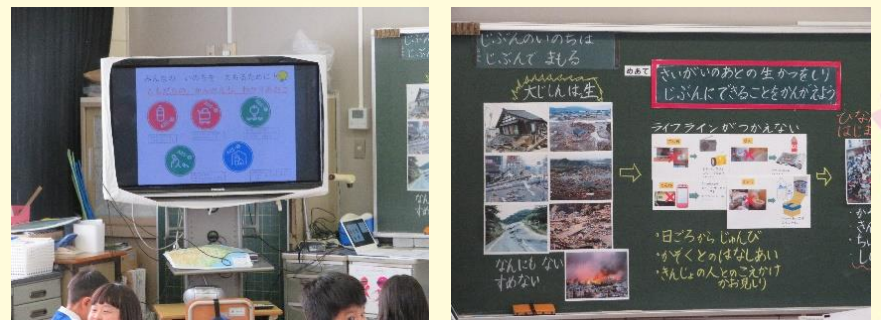
2年生

算数「100cmを超える長さ」 津波の高さから考える



1年生

「防災クロスロード」



板書も工夫されており、モニターを活用するなど視覚にもうったえる授業が展開されていました。

緊急地震速報対応の避難訓練も行われました。多くは、抜き打ちで実施されており、すばやく身を守る行動が1年生の段階からしっかりと身についています。



警報音を聞き、すばやく机の下にもぐる



上級生も避難してきます



大きな揺れがおさまったら直ちに避難開始



迅速に一次避難場所の運動場に集合